

# 振興会だより

発行日：令和5年6月25日

編集/発行：特定非営利活動法人

板倉まちづくり振興会

〒944-0131 上越市板倉区針722-1

TEL：78-4905 FAX：78-4891

Eメール：i-shinko@joetsu.ne.jp



▲上関田の棚田夕景と我家の紫陽花

【写真提供】フォト倶楽部「写游四季」 曾根田 武藤 和史さん

## 理事長就任あいさつ



特定非営利活動法人

板倉まちづくり振興会

理事長 渡邊 衛

梅雨の候、会員の皆様ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素より当会の事業運営に際しましては、格段のご支援・ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、去る5月21日(㊥)3年ぶりに各町内会長並びに地区代議員・幹事の皆様にご参集いただき、令和5年度通常総会が開催され、審議いただく議事につきまして、すべてご承認をいただきました。

総会後に開催されました理事会にて、私議、この度理事長に就任する運びとなり、その重責に身の引き締まる思いであります。就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

まずは、藤澤前理事長をはじめとし、この度退任される役員の皆様には、当会の特定非営利活動法人化に深く関わっていただき、設立以降、新たな執行体制の確立や事業推進策の構築、地域サービス事業の高品位化等々当会が新たに生まれ変わるために大きなお力添え、ご貢献をいただきました。長年のご尽力に本誌面をお借りし心より厚く御礼申し上げる次第です。

さて、当会は、地域の皆様や企業・行政と強固な連携のもと、地域のパイプ役を引き続き目指してまいりたいと考えております。現状における課題・問題点を把握・分析し、地域活性化と住民福祉向上に向け役員・職員が一丸となつて取組みを進めてまいります。また、財政基盤を高めつつ新規事業の開発・開拓にも果敢にチャレンジすべく新たな推進事業部会(まちづくり創成事業部会)も設置いたしました。

最も大切なことは、地域住民自ら地域振興を図り、それらは住民参加で進められ、それに伴い適正な受益者負担と行政負担の在り方の検討が喫緊の課題として私たちの目前に存在していると考えております。

総会でご承認いただいた本年度の事業計画はもちろんのこと、その他の事業の推進につきまして着実かつ精力的に推進してまいりますとともに、可能な限り会員の皆様のご意見を頂戴し、情報の共有を図りながら展開してまいりたいと考えております。

最後になりますが、当会を取り巻く厳しい環境を乗り越え、会員並びに当会の発展のために役員並びに職員一同真摯に諸活動を推進してまいりますので、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度  
振興会通常総会開催

5月21日(土)午後5時から板倉農村環境改善センター多目的ホールにおいて通常総会が開催されました。

令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から書面決議で行われてきましたが、今年度はNPO法人設立以来、初めて総会を開催することが出来ました。

総会成立確認後、藤澤雄一理事長が議長を務め、令和4年度活動報告及び活動決算、監査報告、令和5年度活動計画及び活動予算、役員選任について審議し、すべて原案通り可決・承認されました。



▲新執行体制のもと、地域活性化策に取り組んでいきます。

新執行体制決まる

今年度は役員改選期にあたり、理事長をはじめ、理事の顔ぶれが大きく変わりました。NPO法人設立当初から関わってきた理事の多くも次の世代へバトンを渡したところでした。

理事

- 理事長 渡邊 衛
- 副理事長 秋山 秀夫
- 副理事長 澁谷 房剛
- 副理事長 増村 剛二
- 副理事長 塩嶋 伸二
- 副理事長 南直 樹
- 副理事長 市村 典章
- 副理事長 福井 拓也
- 副理事長 清水 亜矢子
- 副理事長 丸山 均
- 副理事長 横田 修一
- 副理事長 中嶋 隆一
- 副理事長 牧野 信正
- 副理事長 池田 正雄
- 副理事長 古海 弘
- 副理事長 小林 政弘
- 副理事長 監事

事務局

- 事務局長 中澤 健一
- 事務局長 木島 麻木
- 事務局長 関間 久美子

退任された理事・監事

- 藤澤雄一 (理事長)
- 小林良一 (副理事長)
- 新井清明 (理事)
- 島田信繁 (理事)
- 島原孝之 (理事)
- 上原美之 (理事)
- 川田正美 (理事)
- 川窪澄子 (理事)
- 長藤豊 (理事)
- 鈴木孝雄 (理事)
- 荻戸晴桜 (理事)
- 伊井幸子 (理事)
- 古井誠一 (監事)
- 丸山清一 (監事)



▲NPO 法人設立前からのご活躍お疲れ様でした。

なお、藤澤前理事長は「相談役」として、小林前副理事長は「顧問」として令和5年度の一年間、振興会のアドバイザーを務めます。

和太鼓・会員募集

板倉和太鼓クラブでは、会員を募集中です。子供から大人まで年齢・性別は問いません。下記の練習日に見学や体験に来てください。

＜練習日＞毎月第1・第3水曜日と第2金曜日  
＜会場＞板倉農村環境改善センター

7月は、5日(水)・14日(金) 19:30～

問合せ 携帯 090-2428-4032 庄山まで



振興会だよりに広告を掲載しませんか？



広告掲載欄

- 掲載料金：1枠 2,000円(税別) ※最大2枠
- 掲載サイズ：タテ55mm×ヨコ85mm
- 掲載色：フルカラー
- お申込みは、掲載希望の原稿イメージまたは広告データを添えて、掲載希望月の前月10日頃までにご連絡ください。

令和5年度 主な活動計画・実施時期 ～活気に満ちた地域づくりを実現するために～

地域内外への情報発信

- 振興会だよりの発行 (6,9,12,6年3月)
- けいとタイムスの発行(随時)
- ホームページの開設(7月頃)
- こども地域特派員の募集(随時)

コミュニティ等に関するイベント等の事業

- 板倉ふれあいまつりの(11月)
- 板倉区賀詞交歓会(6年1月)
- 東京板倉会との交流(未定)
- 沖縄県宮古島市との交流(9月)

受託事業の円滑な運営

- 通園バス運行業務
- コミプラ時間外受付業務
- 各種事務局受託事務

地域の助け合い運動の推進

- 板倉区敬老会(9月)
- 独居高齢者ふれあい交流会(10月)
- 地域支え合い事業業務(通年)
- 住民福祉事業(通年)

地域活性化事業の取組み

- 地域独自の予算を活用したサロンバス他のラッピング(7月頃)

事業実施にあたって  
 本会の事業活動は『地域活性化・住民福利のさらなる向上に資する』を基本命題とし、地域の皆さんとのコミュニケーションを大切にしながら、『元気で明るく前向きな』事業運営を図っていきたくと考えています。



令和5年度 活動 予算

項目	予算額	説明
受取会費	2,042	正・準会員、特別・賛助会員
受取寄付金	0	
受取補助金	0	
受託事業収入	24,850	通園バス、コミプラ、敬老会 他
事業収入	900	諸団体事務受託、サロン 他
その他収益	50	受取利息 他
前期繰越金	12,135	繰越正味財産額(財政局調整基金金)
収入合計	39,977	

項目	予算額	説明
事業費	23,980	
人件費	18,500	通園バス・コミプラ等賃金 他
その他経費	5,480	支え合い業務委託費、消費税他
管理費	2,690	
人件費	800	事務局賃金、役員報酬 他
その他経費	1,890	消耗品、リース料、手数料 他
予備費	100	
次期繰越金	13,207	繰越正味財産額(財政局調整基金金)
合計	39,977	

令和4年度 活動 決算

項目	決算額	説明
受取会費	2,028	正・準会員、特別・賛助会員
受取寄付金	0	
受取補助金	0	
受託事業収入	25,581	通園バス、コミプラ、敬老会 他
事業収入	1,057	諸団体事務受託、サロン 他
その他収益	1	受取利息 他
前期繰越金	11,068	繰越正味財産額(財政局調整基金金)
収入合計	39,735	

項目	決算額	説明
事業費	23,933	
人件費	17,373	通園バス・コミプラ等賃金 他
その他経費	6,559	支え合い業務委託費、消費税他
管理費	3,667	
人件費	881	事務局賃金、役員報酬 他
その他経費	2,786	消耗品、リース料、手数料 他
予備費	0	
支出合計	27,600	
次期繰越金	12,135	繰越正味財産額(財政局調整基金金)
合計	39,735	

イベント用品にカラオケセット追加!

テレビにつなぐだけで簡単に使える「カラオケセット」をイベント用品に追加しました。

自宅や集会所などお気軽にご利用ください。

【料金】

- 本体+セカンドマイク付き(モニター無) 2,500円
- 本体+セカンドマイク付き(モニター付) 3,000円



印刷機のご利用案内

用紙の有無	料 金		備 考
用紙持参の場合	セルフ印刷	1回 300円	【1回の利用について】 ● 原稿は5枚まで ● 印刷枚数は合計500枚以内(片面) ● 2色印刷の場合は、各200円増
	印刷代行	1回 500円	
用紙無しの場合	1枚	5円	原稿データが必要です
	2色(赤・黒)印刷	1枚 10円	
	製本	1部 5円	
ラミネート加工	A4 50円	A3 100円	

※1原稿につき30枚以上の印刷をお願いします。  
 ※枚数が30枚未満の場合はコピー機をご利用ください。

## 地域おこし協力隊のご紹介

### 地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊とは、都市地域から地方に移住し、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る、総務省の制度です。板倉区では、現在2名の隊員が活動しています。



まえくら よしかず  
前倉善和 隊員

4月から板倉区総合事務所に千葉県出身の前倉善和さんが着任しました。

前倉さんは主に筒方地区を担当し、任期は3年で、ソバ栽培やソバ打ち工程を学び、ソバを使った特産品の開発にも取り組む予定です。

また、筒方地区だけでなく、板倉区で体験した「うまいもの・すごいこと」をYouTubeで



動画配信をしていますので、チャンネル登録もお願いします。  
▶チャンネル名「食道楽◎上越移住」



ふくい たくや  
福井拓也 隊員

寺野地区には昨年からは地域おこし協力隊として福井拓也さんが着任しています。

前倉さんと2人で連携しながら地域を盛り上げていきたいとがんばっていますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

## 夏の交通事故防止運動

【実施期間】 7月22日(土)～31日(月)

【スローガン】

思いやり クールにゆずる 夏の道

【運動の重点】

- ① 横断歩行者の交通事故防止  
～渡るよサインの活用～
- ② 疲労運転の防止
- ③ 飲酒運転の根絶



上越交通安全協会板倉支部

## 創立 150 周年を迎える豊原小学校

### 遠足や体育大会など記念行事進行中！

豊原小学校は、明治6年(1873年)9月22日に創立され、今年(2023年)「創立150周年」を迎え、記念行事が次々と始まっています。

オリジナルの記念Tシャツも制作されました。デザインは現在の6年生が5年生の時にアイデアを考え、まとまったデザインが150周年キャラクター「まいまい」として誕生しました。



▲記念Tシャツを着てみんなで体育大会を盛り上げよう！

記念行事は、11月に開催される記念式典に向け、遠足や体育大会など、着々と進んでいます。

子どもたちも、この記念すべき節目の年に、母校の伝統と歴史を学び次の未来へとつなぐ活動に取り組んでいます。

【今後の行事予定】

- 創立150周年記念マラソン記録会 10/18(水)
- 創立150周年記念式典 11/11(土)

## 7月12日は「上越市防犯の日」

上越市防犯週間：7月8日(土)～7月16日(日)

特殊詐欺に注意してね



上越市では、毎年7月12日を「上越市防犯の日」と規定し、また、その直前の土曜日から直後の日曜日までを「上越市防犯週間」として、安全安心まちづくりへの関心や、理解を深めてもらう目的で指定しています。

板倉区防犯組合